

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三三・四七・七二
毎週一回発行

豊田市内の土砂災害警戒区域 290カ所増 対策の強化を

来るべき総選挙に愛知11区で立候補を予定している日本共産党の本多のぶひろさんは7日、豊田市内の土砂災害警戒区域を根本みはる市会議員とともに視察しました。

近年の気候変動のもとで大雨による急傾斜地の崩壊、地滑り、土石流によって住民が被害を受ける土砂災害が多発して

万4625カ所となつています。山間部や丘陵地の多い豊田市の警戒区域カ所数は、県内の約4割を占め最多で、6323カ所あります。本多さんが視察したのは、このほど新たに警戒区域に指定された同市岩倉町八頭地域。山際や傾斜地に民家が立つ状況を見ました。

(愛知民報より)



もとむら議員

日本共産党の、もとむら伸子衆院議員と、すやま初美・党愛知県委員会副委員長は、7日から8日の大雨で愛知環状鉄道の線路に土砂が流れ込んだ現場の復旧工事を10日に視察。根本みはる市会議員らが案内し、復旧と総点検への強化を誓いました。

視察する本多予定候補(右)と根本市会議員。(豊田市岩倉町、7日)



土砂災害の警戒区域と特別警戒区域

基礎調査結果公表済カ所数のうち区域指定済カ所数
2020年7月3日現在。単位：カ所(今回の増減カ所数)

市町村	警戒区域	特別警戒区域
名古屋市	336(0)	227(0)
豊橋市	292(0)	258(0)
岡崎市	2181(0)	1968(0)
瀬戸市	585(0)	516(0)
半田市	34(0)	27(0)
春日井市	123(0)	103(0)
豊川市	489(0)	445(0)
碧南市	10(0)	8(0)
刈谷市	4(0)	4(0)
豊田市	6323(290)	5732(264)
安城市	3(0)	3(0)
西尾市	439(0)	374(0)
蒲郡市	296(0)	259(0)
犬山市	316(0)	272(0)
常滑市	135(0)	120(0)
小牧市	50(0)	44(0)
新城市	1652(0)	1485(0)
東海市	61(0)	52(0)
大府市	22(0)	17(0)
知多市	173(0)	158(0)
尾張旭市	27(0)	19(0)
高浜市	9(0)	7(0)
豊明市	6(0)	6(0)
日進市	39(0)	34(0)
田原市	251(0)	203(0)
みよし市	26(0)	20(0)
長久手市	9(0)	8(0)
東郷町	17(0)	14(0)
阿久比町	80(0)	69(0)
東浦町	25(0)	22(0)
南知多町	386(44)	351(38)
美浜町	148(1)	140(0)
武豊町	16(0)	16(0)
幸田町	251(0)	219(0)
設楽町	431(0)	394(0)
東栄町	640(0)	604(0)
豊根村	453(0)	427(0)
計	16338(335)	14625(302)

(愛知県資料より作成)

夏季授業30分早い登校？ 生活リズムも熱中症も心配

新型コロナウイルスの影響で長期休業になったため、市教育委員会の指示により今年度は夏休みを変更し、7月21日～28日、8月5日、8月20日～28日の平日が授業日となります。熱中症対策で午前中4時間授業を行い、午前11時下校という日課の例が各学校に示されました。

その日課では、朝の登校が7時50分に、朝の会が8時に始まり、通常よりも30分ほど早く登校することになります。学校からの通知を見たら小学生の保護者から「コロナ後にやっと生活のリズムができたところなのに、また時間が変わると健康面が心配」という声が出ています。市内で熱中症の発生を受けて、学級担任は毎朝、健康観察カードで発熱のほかに、睡眠や朝食のチェック欄を確認することになりました。

日本共産党 対策を申し入れ

日本共産党の根本みはる市議と、同党市委員会の本多のぶひろ事務局長（衆院選愛知11区予定候補）は7月2日、市教育部に夏季授業日について、次のように申し入れを行いました。

1、通常より30分程度早く登校することになります。地域によっては（1時間ほどかかる）遠距離通学の学校もあり、保護者や地域への理解を得られる対策（地域バスの利用）を講じてください。

2、午前11時には下校となりますが、授業時間（時間割）を（市教委が示したように）4時間にする学校もあります。長くても3時間までとしてください。

担任の先生は、在校中の手洗い、給食時の感染防止のための配膳指導、下校後の教室内外の消毒（夏季授業日以前）、トイレ清掃など、新型コロナウイルス感染防止の緊張の毎日

でも、心身ともに疲弊している状況です。これに熱中症対策が加わることとなります。

まもなく夏季授業が始まりますが、子どもたちの生活・健康への配慮と、教員へのケアのための対策が必要です。

感染症対策で今、保健所は 人員・体制の緊急補強を

保健所は、住民の健康保持の土台です。この間の感染症対策では、病院などの医療機関とともに保健所の役割が注目されています。今回の新型コロナウイルス対応でも、政府の遅れた対応やPCR検査などが不十分な中で、感染者や濃厚接触者のケアに休みも返上し、昼夜を分かたず奮闘する保健所職員の姿に、感謝の声が届いています。

しかし、愛知でも自助努力や経済効率第一の社会保障削減政策によって保健所が削減されています。その結果、人口当たりの保健所や保健師数も、愛知は全国43位です。

愛知県が所管する保健所は、1990年度に26カ所あったものが2020年度には12カ所まで減らされました。94年「地域保健法」により、都道府県が保健所を2次医療圏に合わせ、広域化、統廃合することが認められたからです。（愛知民報より）

豊田市は保健所を設置していますが、コロナ対応を機に、今後の感染症対策に人員・体制強化が必要です。



申し入れを行う根本みはる市議と本多のぶひろ11区予定候補

2020豪雨災害 救援募金にご協力を

梅雨前線がもたらした猛烈な豪雨で九州を中心に大きな被害が広がっています。犠牲になられた方々に心から哀悼の意を表します。被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

日本共産党は、「2020年梅雨前線豪雨災害対策本部」をたちあげ、被災地の党組織、国会・地方議員が調査・救援活動にとりくんでいきます。災害救援募金にご協力をお願い致します。



本多のぶひろ11区予定候補と根本みはる市議

安倍9条改憲NO!
改憲発議に反対する署名行動
7月19日(日)午後1時～
 (日曜日のため、昼間の行動です)
豊田市駅西デッキ上
 主催:安倍9条改憲NO!豊田市民アクション